新庁舎建設工事進捗状況（H29.12末現在）

去る１１月１５日フォーラム棟・機械室の棟木が上がり、上棟式を行い新庁舎の安全を祈願しました。

１２月に入りフォーラム棟では瓦の敷設工事が始まり、建物の全体像が見えてきました。庁舎は４棟とも瓦葺きの屋根とし木造建築との調和を図って設計されています。

また、窓口棟は構造材の建込工事が始まりました。窓口棟は木の枝のような樹状トラス工法により、少ない柱で大きな屋根を支える工法となっています。

☆　工事概要

○建物名称及び延床面積

（平成28年度発注分）

- フォーラム棟　419.47㎡
- 町民窓口棟　1170.31㎡
- 機械室　142.10㎡

（平成29年度発注分）

- 行政事務棟　1363.13㎡

（平成30年度以降計画分）

- 議会棟　534.57㎡

☆　上棟式（11月15日）　ﾌｫｰﾗﾑ棟及び機械室

☆　工事の進捗状況

フオーラム棟で瓦の敷設工事が完了しました。（約8,000枚）

新庁舎に敷設する瓦は石州瓦で２カ所をビス留めする特別仕様で、防災対策にも配慮しています。瓦は２色瓦を交互に敷設することで広い屋根を単調に見せない工夫もしています。

屋根と並行して室内の工事を進め、サッシ枠の取付け及び壁張りも始まりました。
外壁は地スギの羽目板張りを行っています。

フォーラム棟内部

フォーラム棟外壁

窓口棟は一部が事務棟とつながり２階建てとなっています。地スギを使ったトラス工法により少ない柱で屋根を支える構造となっています。

窓口棟基礎全景

窓口棟トラス